学校番号	211

令和５年度　芸術　（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	書道Ⅲ　（教育出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅱの学習をさらに進め、半切での古典臨書作品・大字・大作の調和体作品・紙作り・工芸的作品など授業の様子、生徒の要望等を考慮して学期に２作品程度時間をかけて制作します。
・1 人ひとり、思いや見方、感じ方、こだわり、発想が違います。書と墨色、色彩などを組み合わせて表現する感性を磨きましょう。
・出来上がった作品を二科展や展覧会に展示、鑑賞し、自他の個性の違いを認め合い、物の見方の視野を広げましょう

2　学習の到達目標

・幅広い書の表現活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに書写能力の向上を図り、書を身近で鑑賞し楽しむ心を育てる。
・書のみに限らず、芸術を鑑賞し、楽しみ感動する感性を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書の良さや美しさを生かし、感性や想像力を働かせて、自らの意図で創意工夫し、自分らしく表現しようとしている。	創造的な書表現をするために、基礎的な書の技能を向上させ意図に応じて効果的な書表現の工夫をしている。	書や広く美的な作品・伝統的な文化に興味を持ち、その美を味わい、日常生活の中で楽しむ気持ちを持っている。
評価方法	制作の様子 作品の練習量 ワークシート 硬筆ノート	制作の様子 作品のアイデア ワークシート 提出作品	制作の様子 提出作品	観察 レポート 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	古典の多文字臨書に挑戦	・自分の書きたい古典を選ぶ。 ・文字の並びを考え、半切作品としての表現を工夫する。 ・古典の個性を捕らえて臨書する。 ・作品を表具する。	○	○	○		a:多種多様な作品に興味を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:古典の書風を味わい、特徴を捉えて構成を工夫している。 c:用筆、運筆の技能を向上させ効果的に表現できている。 d:古典の持つ個性や美しさを味わい自分の作品に表現出来ている。	練習の様子 作品の草稿 パネル作りの出来栄え 提出作品
	大きな紙に調和体を書こう(草稿)	・全紙・縦半切・横半切を選び、調和体を制作する。 ・作品資料を見て作品の構想を練る。 ・調和体の文章を考える。 ・デザインを考え、草稿を練る。	○	○			a:様々な資料を見てこれから制作する作品への意欲を高めている。 b:文章を決め、構図、デザインなどの出来上がりをイメージし、工夫出来ている。 c:イメージに合わせ用筆・運筆を工夫し、構成を考えて書表現をしている。 d:何度も書稿を見直し、意図した作品に近づいている。	制作の様子 ワークシート 草稿作品
夏休み課題	硬筆の練習・作品	・硬筆展に出品する作品を書いてみる。	○		○		a:手書き文字の良さを理解し、美しく書く努力をし、出品に意欲的に取り組もうとしている。 b:鉛筆やペンの色、太さ、文字の大きさなど効果的な表現を工夫している。 c:手書き文字の基本点画を効果的に美しく表現している。 d:文字の形や大きさ、構成などを余白の美とともに鑑賞できている。	練習の様子 硬筆展用途中作品 提出作品

2学期	紙に着色し調和体作品を仕上げよう	・イメージに合わせて効果的な用紙を作る。 ・自分の用紙に書いてみる。 ・手直しを重ね、何枚も作品を書いてみる。	○	○	○		a:紙作りに意欲的に取り組もうとしている。 b:どうすれば文章を生かすことが出来るかの構想を練っている。 c:目的や意図に応じ、用具や用材、墨、筆などを効果的に使い、計画の基に表現している。 d:作品全体を眺め、表現がイメージに近づくよう工夫し改善している。	制作の様子 作品用紙の工夫・アイデア 提出作品
	紙漉きと手作り葉書作品	・年賀状やクリスマスカードをイメージして手漉き葉書を作ろう。 ・ポスタル君で紙漉き。 ・着色や模様に工夫。 ・作品を書いてみよう。	○	○	○		a:紙漉き興味を持ち、積極的に制作に取り組んでいる。 b:文字を生かすための工夫をしている。 c:文字を効果的に書くための工夫をしている。 d:季節感のある作品を飾って楽しみ、生活に潤いを与えようとしている。	制作の様子 葉書のデザイン 紙の漉き方 提出作品
3学期	うまくなったか実用の書	・久しぶりに手本を見て実用の書を書こう。 ・手本を見て半紙に6字書きをしよう。	○		○		a:新鮮な気持ちで習字をすることにわくわくしている。 b:筆使いを工夫している。 c:基本の用筆法・運筆法で表現しようとしている。 d:作品の出来栄えを自覚し評価できている。	練習の様子 提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:発想や創意工夫の能力
c:書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。